

2024年10月17日

## 寄附講義レポート②

記：平野、松野

1. 日 時：2024年10月17日（木）13：10～16：20
2. 講 師：大川 雅也様（39期）ヤンマーホールディングス(株) 取締役CFO財務部長  
補助：奥峯 輝夫様（51期）社長室企画グループ部長、司尾 龍彦様 人事部人材開発グループ課長
3. 受講生：57名
4. 講義項目：
  - (1)ヤンマーグループの会社概要について
  - (2)ヤンマーでのキャリア形成について
  - (3)企業が求める人材について
  - (4)ワークショップ（アクティブラーニング）
  - (5)小テスト（理解度の確認）
5. 講義内容：
  - (1)前半は講義形式で「ヤンマーホールディングス(株)の概要説明」（20分）の後、「グループ内での自身のキャリア形成」について、奥峯さんと大川さんからモチベーショングラフ（人生の折線グラフ）を活用した詳細な説明（50分）があり、最後には司尾さんからキャリア理論の概要、多種多様なキャリア理論の考え方に基づいた「ヤンマーが求める人材像」についての総括説明（20分）があった。
  - (2)後半は「今までの人生を振り返り、あなたの強み弱みを理解しよう」をテーマに1チーム4名でのキャリア・ワークショップ（60分）が実施された。  
司尾さんが進行役となって、モチベーショングラフ（人生の折線グラフ）の作成・分析から、学生自身の行動や思考の「強み」「弱み」を考える演習であった。
    - ①個人作業→チーム内発表：2回、②チーム内発表&フィードバック：1回、最後に
    - ③ワークでの感想・気づきの発表：全体で数名
  - (3)小テスト（理解度の確認）30分で終了。
    - ①印象に残ったキャリア理論とその理由、②自身の強みを活かした今後のキャリア形成
6. 感 想（平野）
  - (1)今後のキャリア形成においては次の4点が重要である。
    - ①自己理解（適性・能力）を深める。
    - ②経験（問題解決・自己研鑽）を積む。
    - ③ネットワーク（コミュニケーション・多様な出会い）を活用する。
    - ④目標（ありたい姿・挑戦的目標）を設定する。
  - (2)モチベーショングラフ（人生の折線グラフ）による自己分析型のワークの為、これから職業を

選択する受講生にとっては臨場感があって活発な討議ができていた。

- (3)卒業生の大川さん、奥峯さんの就職活動や社内でのキャリア形成体験を聴くことができ充実した講義であった。

#### 感想（松野）

- (1)冒頭の大川さんの説明による、ヤンマー創立から社名の由来などは興味深かった。

今後就職活動へ進む受講生にとっても多くの会社の歴史などを知っておくことは有意義なことだと思います。

会社概要では、創業者山岡孫吉氏の燃料報国（美しき世は感謝の心から）から①顧客価値創造②次世代育成法③文化醸成と最後に【HANASAKA】（人の可能性を信じ、挑戦を後押しする）という経営方針でヤンマーホールディングスファンを増やす内容だった。

- (2)次に奥峰さんと大川さんによる「グループ内での自身のキャリア形成」で「人生の折れ線グラフ」を用いたご自身の成長の足跡とそれぞれの段階における考え方は受講生の一番聞きたいところだったと思います。これからこの「折れ線グラフ」を書いていくことを実践する学生が増えるのではないかと思います。

- (3)人事部人材開発グループ課長の司尾さんによるキャリア理論の紹介があったが、「ヤンマーが求める人材像」では、今後の努力目標として、【AIを活用できるようにすること、英語力（特に聴く力と話す力）を鍛えてください】というアドバイスがあった。

- (4)後半のワークショップ（アクティブラーニング）では受講生が自身の「折れ線グラフ」を作成、分析して自分自身を見つめ直す絶好の機会だったと思います。最後に感想を述べる受講生も理路整然と意見を言えて、早速この講義の成果を表現していた。

以上

